

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課
03(3520)8261～8262

2025 年 12 月 3 週（12月12日～12月18日） 前年同期（12月13日～12月19日）

1 品種別取扱状況

	総 取 扱 数 量	鮮 魚 類	冷 凍 魚 類	塩 干 加 工 品
一日平均取扱数量（t）	1064	538	258	268
前 週 比（％）	109	106	111	113
前 年 同 期 比（％）	84	89	71	87

2 魚種別取扱状況(各地*：海外含む。前週・前年同期比の単位は％、該当する中値を比較して算出。)

品 名	一 日 平 均 取 扱 数 量 (t)					主産地	銘柄	卸 売 価 格 (円 / kg) 及 び 中 値 比 較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	
マ グ ロ	48.2	108	↑	93	↓	各 地	生	13500	4519	1620	84	74	-
						海 外	生	-	-	-	-	-	-
メ バ チ	41.2	96	↓	50	↓	各 地*	冷凍	2700	1305	972	102	123	-
ア ジ	43.2	118	↑	82	↓	鳥取ほか	中	1296	670	432	97	148	180-200g/尾
						鹿児島	中小	540	468	432	94	158	120-130g/尾
サ バ	12.9	101	↑	45	↓	宮 城	—	1404	734	432	100	136	7-10入/5kg
イ ワ シ	13.9	95	↓	75	↓	北海道	—	648	497	216	98	124	90-110g/尾
スルメイカ	8.3	87	↓	166	↑	岩 手	—	1836	1372	756	100	83	15-25入/5kg
冷スルメイカ	2.0	63	↓	91	↓	各 地	—	2376	-	2160	-	-	-
サ ン マ	3.0	55	↓	120	↑	各 地	解凍	972	-	648	-	-	-
カ レ イ	16.2	97	↓	104	↑	北海道	マ	648	562	432	100	81	-
						青森ほか	マコ	1188	1044	864	106	88	-
						北海道	アカ	864	713	540	98	84	-
						北海道	アサバ	1080	648	324	94	82	-
ハ マ チ	16.2	116	↑	55	↓	愛媛ほか	野ベ	2052	1998	1944	100	168	5-6kg/尾
塩 サ ケ	20.6	129	↑	92	↓	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	88	75	-
タ ラ 類	29.2	85	↓	99	↓	北海道 ほ か	生	1836	-	540	-	-	3-5kg/尾
						宮 城	ぶわ	1728	-	1620	-	-	4-7枚入/5kg
カ ツ オ	1.8	106	↑	35	↓	鹿児島	—	5400	3262	1080	222	299	2-6kg/尾
キンメダイ	7.0	108	↑	127	↑	東京ほか	—	10800	2117	1080	113	83	0.5-1.5kg/尾
ム キ カ キ	7.8	115	↑	50	↓	三 陸	—	6264	3906	2160	115	109	-
						各 地	—	3564	-	2160	-	-	-

3 豊洲市場概況

今週は17日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ6%の増加。
一般鮮魚類を中心に取引を見ると、12日(金)、週末の取引、全般に入荷水準は低かったが、買い一服から荷動きはやや鈍かった。アジとサバはともに小幅下落、イワシは入荷減ながら小動き、カツオは続堅調、ブリは引き続き高値取引、スルメは保合った。相場全体ではまちまち。13日(土)、休市前の取引、買い気が強かったこともあり、荷動きはおおむね良好だった。サバは小反発、イワシは強保合、スルメは品薄高が続き、アジはやや増加したが下げ渋り、ブリは高値疲れて小反落、カツオも同様に小動きにとどまった。相場全体では強保合。15日(月)、週明けの取引、買い気はまずまず。アジは2-3割上伸、ブリは小反発、サバとカツオはともに堅調、イワシは小動き、スルメは保合った。相場全体では堅調。16日(火)、休市前の取引、入荷は少なく、荷動きは順調。アジは2-3割続伸、サバは2割上伸、スルメは小高く、カツオは堅調、イワシは1割下落、ブリは軟調だった。相場全体ではまちまち。18日(木)、休市明けの取引、買い気はまずまず。カツオは2-3割下落、アジは2割反落、サバとスルメはともに1-2割反落、イワシは小幅続落、ブリは1-3割上伸した。相場全体では下落。
主要鮮魚別に見ると、アジは中型が鳥取と長崎、中小型が鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は18%増加、価格は中型がわずかに下落、中小型が0.5割強安。サバは宮城主体に入荷。前週に比べ数量、価格ともにほぼ変わらず。イワシは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は5%減少、価格はわずかに下落。スルメイカは岩手主体に入荷。前週に比べ数量は13%減少、価格はほぼ変わらず。カツオは鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は6%増加、価格は約2.2倍に上昇。生サンマは入荷なし。ムキカキの数量は15%増加、三陸産の価格は1.5割高。